

まちの話題

話題のニュースやイベントなどを紹介！

学校生活の違いに驚きと納得

菅原小でパキスタンを知る授業



1月13日、パキスタンからの転校生がいる菅原小学校で、大阪・関西万博で展示され市に寄贈された同国の岩塩などを使い（右写真）、パビリオン運営に携わった市出身で現地在住のスタッフから同国の風土や文化を学ぶオンライン授業がありました。小学校で制服があることや水泳の授業が珍しいなど初めて学ぶ現地の生活や文化に驚きの声。4年生の後藤継未さんは「転校生が水泳の授業が苦手と言っていた理由が分かった」と納得し、同国への興味をさらに膨らませていました。

仰星サウンド、全国で金賞！

吹奏楽部の快挙に市民文化賞贈呈



第73回全日本吹奏楽コンクール高等学校の部で、最優秀に相当する金賞を初めて受賞した東海大学付属大阪仰星高等学校吹奏楽部に、市は1月19日、市民文化賞を贈呈しました。部長の寺内杏那さん（左写真右）は「長年、部の目標としてきた金賞を受賞でき、さらに市民文化賞もいただいて胸がいっぱいです。家族以上に長い時間をともに過ごしてきた仲間と一緒にこの結果を出せたことが本当にうれしかったです」と喜びを語りました。

豆腐ハンバーグで息子も大満足

枚方キッチン料理を市内4店舗で提供



冬のひらかた食育カーニバル企画として2月1日～28日に、広報ひらかたの裏表紙に掲載している「枚方キッチン」のヘルシーメニューが市内4つの飲食店で提供されました。RIZZA KITCHEN（大垣内町2）では9日、豆腐ハンバーグやなすとじゃこの甘辛煮が入ったランチを20食限定で提供し、開店1時間で売り切れるほどの盛況ぶり。御殿山から訪れた北園さん一家は「普段、完食しない息子が全部食べられた。家で広報紙を見て挑戦したい」と笑顔で話しました。

水路での輸送、準備よし！

民間船を活用した初の輸送訓練を実施



1月16日、災害時などに陸路での物資運搬が困難になった想定で、自衛隊・国・府・市による災害時輸送訓練がありました。民間船を使った訓練は市内では初。摂津市にある緊急用船着場から淀川河川公園内の船着場へ運んだ水50箱を自衛隊員が背負い、昌栄工務店ひらかた渚体育館までの約3kmを歩いて運搬しました。河川敷に居合わせた市民からは「備えてくれて心強い」との声も。訓練後、陸上自衛隊伊丹駐屯地の垣本陽一中隊長は「安心感を持ってもらえるよう訓練を重ねたい」と話しました。

編集後記

久しぶりの整備となる新ごみ処理施設。取材では「巨大クレーン」や「次世代煙突」などにワクワクしたほか、周辺環境

に配慮した処理の仕組みも勉強ができ、娘が大きくなったら一緒に回りたい施設に見事ランクインしました！



編集者 N